

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名 株式会社プロルート丸光 上場取引所 東
 コード番号 8256 URL <http://www.proroute.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)前田 佳央
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)安田 康一 (TEL)06(6262)0303
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年3月21日～平成25年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,551	△1.7	29	△50.9	△34	—	△38	—
25年3月期第2四半期	8,698	△13.9	59	—	28	—	24	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △20万円(—%) 25年3月期第2四半期 10百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△2.36	—
25年3月期第2四半期	1.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,123	2,615	19.9
25年3月期	12,957	2,636	20.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,615百万円 25年3月期 2,636百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—

平成26年3月期の配当予想額については、今後の業績や財政状況等をさらに見極める必要があり、現時点では未定です。今後配当の予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年3月21日～平成26年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,770	0.0	130	4.4	30	27.7	20	18.5	1.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名)―、除外 一社(社名)―
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	18,399,340株	25年3月期	18,399,340株
26年3月期2Q	1,925,967株	25年3月期	1,925,816株
26年3月期2Q	16,473,395株	25年3月期2Q	16,474,049株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策などの効果により、円高の是正や株式市場が活況となり、企業収益や個人消費が改善されるなど、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、中国を中心とするアジア経済の成長ペースの鈍化や円安・原油高に伴う原材料価格上昇の動きもあり、先行きに不透明感の残る状況となりました。

当社グループの属する衣服・身の回り品業界におきましては、一部には景気回復への期待や資産効果を背景に、高級品消費に持ち直しの傾向が見られる反面、雇用や所得環境は足踏み状態が続き、当社グループが取り巻く環境は引き続き厳しいものと認識しております。

このような環境の中で、当社グループは、「黒字安定化」を実現すべく中期3カ年経営計画の2年目として、「価値主義への企業変革」を基本方針として①収益力拡大 ②コスト変革 ③グループシナジー創出のテーマを主軸に施策を推し進めております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は前年同四半期実績を僅かに下回りましたが、当社の主軸である前売卸事業の婦人アウター部門におきましては、前年同四半期を上回る売上実績を確保致しました。また、前期より引き続いて商品仕入れ精度向上による全社粗利益率の改善や販売管理コスト削減による経営効率の改善に努めてまいりました。

これらにより、各段階利益は計画どおりの推移をしておりましたが、第2四半期末日以後に当社の取引先が民事再生手続開始の申立てを行ったことに伴い、貸倒引当金繰入額20百万円の計上を行ったため、各段階利益において計画を下回ることになりました。

以上の結果、当社グループ全体の当第2四半期連結累計期間の売上高は85億51百万円（前年同四半期比1.7%減）、営業利益は29百万円（同50.9%減）、経常損失は34百万円（前年同四半期は経常利益28百万円）、四半期損失は38百万円（前年同四半期は四半期純利益24百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(卸売事業)

当社並びに株式会社グローバルルートを合算した当第2四半期連結累計期間の卸売事業における売上高は84億57百万円（前年同四半期比1.6%減）、営業利益は45百万円（同44.0%減）となりました。

(小売事業)

関東地区で小売業を営む株式会社サンマールの当第2四半期連結累計期間における売上高は93百万円（同6.0%減）、営業損失は16百万円（前年同四半期は営業損失21百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間の総資産は131億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億65百万円増加いたしました。これは主として商品が2億38百万円、受取手形及び売掛金が1億96百万円増加する一方で、現金及び預金が1億72百万円減少したことによるものであります。

負債合計は105億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億86百万円増加いたしました。これは主として短期借入金が6億40百万円、支払手形及び買掛金が2億22百万円増加する一方で、長期借入金が4億81百万円減少したことによるものであります。

純資産は26億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて21百万円減少いたしました。これは主として利益剰余金が38百万円減少したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて1億72百万円減少し、8億48百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による支出は1億10百万円（前年同四半期は10百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、仕入債務の増加2億22百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加2億38百万円及び売上債権の増加1億96百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による支出は24百万円（前年同四半期は20億45百万円の収入）となりました。支出の主な内訳は、固定資産の取得による支出24百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による支出は36百万円（前年同四半期は19億10百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、短期借入金の純増加額6億40百万円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出4億83百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績予想につきましては、平成25年5月2日に発表いたしました数値に変更はありません。なお、開示が必要となりました場合は、すみやかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,020,702	848,341
受取手形及び売掛金	1,404,528	1,601,191
商品	773,614	1,011,727
その他	50,193	50,327
貸倒引当金	—	△2,100
流動資産合計	3,249,039	3,509,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,423,632	2,348,971
機械装置及び運搬具(純額)	22,888	27,424
工具、器具及び備品(純額)	86,607	75,811
土地	6,340,178	6,340,178
リース資産(純額)	61,572	48,804
有形固定資産合計	8,934,879	8,841,189
無形固定資産		
のれん	115,422	103,864
その他	117,795	99,581
無形固定資産合計	233,218	203,446
投資その他の資産		
投資有価証券	191,483	224,574
差入保証金	318,469	316,872
その他	30,188	45,998
貸倒引当金	—	△18,331
投資その他の資産合計	540,141	569,113
固定資産合計	9,708,238	9,613,748
資産合計	12,957,277	13,123,236

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	582,533	804,576
短期借入金	4,096,326	4,736,468
1年内返済予定の長期借入金	1,120,284	1,118,364
1年内償還予定の社債	314,000	314,000
未払法人税等	6,711	10,373
未払費用	241,985	255,454
その他	186,391	140,467
流動負債合計	6,548,232	7,379,704
固定負債		
社債	816,000	659,000
長期借入金	1,960,437	1,479,215
退職給付引当金	730,083	749,542
役員退職慰労引当金	38,677	39,906
資産除去債務	15,061	15,175
その他	212,446	185,357
固定負債合計	3,772,706	3,128,196
負債合計	10,320,939	10,507,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,861,940	1,861,940
資本剰余金	1,160,081	1,160,081
利益剰余金	△113,710	△152,642
自己株式	△364,210	△364,233
株主資本合計	2,544,100	2,505,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,600	109,406
繰延ヘッジ損益	3,636	783
その他の包括利益累計額合計	92,237	110,189
純資産合計	2,636,338	2,615,334
負債純資産合計	12,957,277	13,123,236

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)
売上高	8,698,592	8,551,408
売上原価	6,734,875	6,633,102
売上総利益	1,963,717	1,918,306
販売費及び一般管理費	1,904,355	1,889,175
営業利益	59,361	29,130
営業外収益		
受取利息	42	52
受取配当金	2,407	2,368
受取賃貸料	6,475	5,851
金利スワップ解約損戻入額	20,129	—
その他	17,563	5,223
営業外収益合計	46,618	13,495
営業外費用		
支払利息	67,155	71,179
支払手数料	2,172	125
その他	8,498	6,179
営業外費用合計	77,826	77,484
経常利益又は経常損失(△)	28,153	△34,857
特別利益		
投資有価証券売却益	42	—
特別利益合計	42	—
特別損失		
固定資産除却損	358	—
特別損失合計	358	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	27,837	△34,857
法人税、住民税及び事業税	3,343	4,148
法人税等調整額	△223	△73
法人税等合計	3,119	4,074
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	24,717	△38,932
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,717	△38,932

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	24,717	△38,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,497	20,805
繰延ヘッジ損益	△6,304	△2,853
その他の包括利益合計	△13,801	17,951
四半期包括利益	10,916	△20,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,916	△20,981
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	27,837	△34,857
減価償却費	144,312	137,276
のれん償却額	11,558	11,558
固定資産除却損	358	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△42	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△750	20,431
退職給付引当金の増減額(△は減少)	18,443	19,458
受取利息及び受取配当金	△2,449	△2,421
支払利息	67,155	71,179
売上債権の増減額(△は増加)	6,154	△196,662
たな卸資産の増減額(△は増加)	△176,445	△238,202
仕入債務の増減額(△は減少)	155,434	222,042
その他	△189,363	△44,069
小計	62,204	△34,265
利息及び配当金の受取額	2,449	2,421
利息の支払額	△68,758	△72,388
法人税等の支払額	△6,685	△6,685
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,790	△110,918
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△3,353	△24,900
固定資産の売却による収入	2,000,000	—
投資有価証券の取得による支出	△831	△789
投資有価証券の売却による収入	231	—
貸付けによる支出	△1,790	△1,200
貸付金の回収による収入	380	410
差入保証金の回収による収入	50,780	1,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,045,415	△24,883
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△793,815	640,142
長期借入金の返済による支出	△923,042	△483,142
社債の償還による支出	△157,000	△157,000
リース債務の返済による支出	△36,373	△36,261
自己株式の取得による支出	△47	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,910,277	△36,283
現金及び現金同等物に係る換算差額	△260	△275
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	124,086	△172,361
現金及び現金同等物の期首残高	655,767	1,020,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	779,854	848,341

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年3月21日 至 平成24年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	卸売事業	小売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	8,599,199	99,393	8,698,592	—	8,698,592
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27	167	194	△194	—
計	8,599,226	99,560	8,698,787	△194	8,698,592
セグメント利益 又は損失(△)	80,800	△21,429	59,370	△8	59,361

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至 平成25年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	卸売事業	小売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	8,457,943	93,464	8,551,408	—	8,551,408
セグメント間の内部 売上高又は振替高	699	267	967	△967	—
計	8,458,643	93,731	8,552,375	△967	8,551,408
セグメント利益 又は損失(△)	45,215	△16,075	29,140	△9	29,130

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。